

本好きのコーヒーズブレイク



図書館で働くオトナたちはやっぱり本が好き！
今回はハロウィンも近いということで、「お化けや幽霊」が登場する
オススメ本を紹介するよ。

化物語(上,下) 西尾維新//著・講談社



分類番号 YA F/ニ/1,2
中央図書館

ざっくり言えば、男子高校生がクセ強ヒロインたちとワチャワチャする怪異モノです。が、ラノベなんか私は読まないぜと言っているその君！本作の難解な語彙の大洪水を、一度もググらずに読むことは純文学マニアでも無理ゲーだぞ。しかも、それはインテリぶった言葉遊びにあらず。延々と「」が続く会話文にふんだんに織り込みつつも、圧倒的なボケとツッコミのセンスで笑いに昇華。さらに、その会話が終わるころ、物語をあるべきところへ着地させる構成力は、まるで読むフリージャズ。刊行から20年経ち、サブカルネタの古さは否めないものの、凡百のラノベとは一線を画す、この不朽の名作を体感せよ！……とか、偉そうなこと言ってる私はYOASOBIの「UNDEAD」がきっかけで最近読みました。（図書館・小池ゆ）

おすすめポイント

怖いのが苦手な人も大丈夫。ただし、物語の根底にあるのは人の業の深さ。

どこの家にも怖いものはいる 三津田信三//著・中央公論新社



分類番号 F/ミ
中央図書館

作者・三津田信三の元に偶然集まった5つの幽霊屋敷話。その話には、人物・時代・内容と全てバラバラなはずなのに、ある奇妙な共通点が存在する。この物語を読み終わったとき、もしかしたらソレは突然、あなたのところへ現れるかもしれないー。

「幽霊屋敷」が舞台のモキュメンタリー要素を含むホラー小説を紹介します！モキュメンタリーとは、フィクションであるものの、ドキュメンタリー風の要素を含ませることで、まるで事実であるかのように表現した手法を言います。頭ではフィクションだと分かっているはずなのに、物語が進むにつれて臨場感のある内容や要素が登場することで、「もしかしたら、本当に起きたことなのでは？」と錯覚してしまう、そんな魅力が詰め込まれているのがこの本です！1つ1つの話が短編で読みやすく、「幽霊屋敷」シリーズは第3巻まで刊行されていますので、手軽に怖い話を読みたい人はぜひ。（図書館・清家）

おすすめポイント

よりリアリティを感じられるホラーを
楽しみたい人におすすめ！

てふてふ荘へようこそ 乾ルカ//著・角川書店



分類番号 F/ル
中央図書館

おすすめポイント

不思議な出会いが心に残る物語。

青春ひとことLINE ~図書館の人に聞いてみた~

2026年7月～9月に投稿された『青春本棚ひとことカード』を紹介するコーナーです。

みなさんの好きな本や図書館員のオススメ本、話題の本や本の探し方のコツなど、みんなでシェアしたい話題がたっぷり！**みなさんのひとこと**、お寄せください。（投稿方法は最終ページにあります）

【小5:はるはるさん】

私は短距離走は得意なのですが、マラソンなど長距離走は苦手です！コツなどありますか？



【図書館】

長距離走のコツが分かる本を2冊紹介します。

1つ目は、『**運動能力アップのコツ2**』近藤隆夫著/汐文社です。この本は写真を交えながら、走るときの姿勢や手の振り方、足の運び方などが丁寧に紹介されています。特に最後の「持久走」のページでは、長距離走で大切なフォームや呼吸法がまとめられているのでおすすめです。

2つ目は、『**フォームが「変わる!」「速くなる!」金哲彦のタイプ別ランニング診断**』金哲彦著/MCプレスです。こちらはちょっと変わったランニングの本です。出身スポーツや職業、さらには「動物タイプ」などから、自分の走り方の特徴を診断し、改善のポイントを教えてください。また「イノシシタイプ」など、動物に例えた診断もあるので、自分がどのタイプに当てはまるのか考えながら読むのも楽しめます。

暑くなってきましたので、長距離走をするときは、こまめに水分補給をして熱中症には十分気を付けてくださいね。



大4:【劇団に、さんにんさん】

中高生の頃にしばしばこちらのコーナーに投稿していた者でございます（青春本棚通信のひとことカードの紹介欄に、私が中3のころに投稿したカードを未だに使ってくださっていることに軽く感動しております）。帰省の際は必ずここに来て、皆さんのひとことカードを眺めて自身の中高生時代を思い出しております。今後何十年とこのコーナーが続きますように…改めて10周年おめでとうございます！！

【図書館】

中高生の頃から青春本棚コーナーをご利用いただいているとのこと、本当に嬉しい限りです。こうしてお声を届けてくださることが、**私たち職員やスタッフの元気の糧となっています♪**

劇団に、さんにんさんたちが支えてくださったおかげで、青春本棚コーナーは10周年を迎えることができたのだなあと痛感しております。本当に本当に、ありがとうございます！！大感謝です！

大学生活はいかがですか？将来の進路や卒業論文の提出に向けてお忙しい時期だと思いますが、季節の変わり目ですし、体調にお気をつけて頑張ってくださいね。また、**大学生の方からの投稿とっても大歓迎です！**もし帰省された際には、青春本棚コーナーへの投稿、ご来館お待ちしております♪

【中2:遙希さん】

『ようこそ実力主義の教室へ』のような頭を使うものなおかつ学園もののような本ってありますか？よければ教えてください。



【図書館】

『ようこそ実力主義の教室へ』のような
頭脳戦×学園モノの図書を集めてきました。

1冊目は『**地雷グリコ**』
青崎有吾著/KADOKAWAです！

勝負ごとにやたらと強い女子高生の射守矢真兎が、日常生活の中で、次から次へと奇妙なゲームに巻き込まれていく物語です。真兎は、持ち前の頭脳を活かしてゲームに勝利することができるのか！？手に汗握る心理戦に注目の一冊です。

2冊目は『**GOSICK-ゴシック-**』桜庭一樹著/富士見書房です。主人公の久城一弥が、留学先の学園で出会ったヴィクトリカと共に学園内で発生する難事件を次々と解決していくストーリーです。一弥とヴィクトリカの関係性が魅力的なのはもちろんのこと、ダーク×ミステリーの要素も含んでいるので、ミステリー好きの遙希さんには一押しの作品だと思います。

高1:【納トゥー弁トゥーさん】

今年から文芸部に入部し、早速部誌を書くことになりました。物語の書き方が分かるHOW TO本を教えてください！



【図書館】

物語の書き方が分かる本をお探しのことでしたので、今回は2冊ご紹介します。

1つ目は、『**たった40分で誰でも必ず小説が書ける超ショートショート講座**』田丸雅智著/WAVE出版です。

愛媛県出身のショートショート作家・田丸雅智さんが、全国で行っている講座を分かりやすくまとめた1冊です。「何を書けばいいかわからない」「アイデアが思い浮かばない」という方でも取り組みやすい内容になっており、小説を書いたことがない方でも気軽に挑戦できます。楽しみながら創作の第一歩を踏み出せる入門書です。

2つ目は、『**名場面でわかる「刺さる小説の技術」**』三宅香帆著/中央公論新社です。

この本は、さまざまな小説の「名場面」に着目し、読者の心を動かす物語の仕組みを解説した1冊です。名場面が生まれる理論を紹介する〈講義編〉と、人気作家25人の作品を例に名場面の作り方を解説する〈名場面編〉で構成されています。

どちらの本も中央図書館に所蔵がありますので、よければ読んでみてください。

図書館ダンジョン・エクスプローラー

第35階層



図書館ダンジョンには、遭遇率が低い図書（閉架書庫、中央以外の他館の本、人気本など）が存在する。これらの図書は**召喚呪文「予約」**を使用すると入手可能となる。（ただし、召喚には**予約後に少なくとも1日以上時間を必要とする。**）「予約」は「**蔵書検索システム使用スキル**」が不可欠！図書館窓口横の魔動器（パソコン）や自身の小型魔動器（スマホ）で「**図書館蔵書検索システム（OPAC）**」を使用して習得しよう！難しいと感じたら、図書館窓口のスタッフに相談しよう！



『学校を休んだ日は本をひらいて』 （清蘭子／著・主婦と生活社）



分類番号
YA371/キ/
中央図書館

タイトルに魅かれた人はぜひ手に取ってみてください。本書は学校が苦手だったかつての子ども達が当時を振り返りつつ、今、悩みに直面している若者へ向けたメッセージ集です。作家になった人、水泳選手になった人、お笑い芸人になった人など、色々な経験者の言葉が寄せられています。彼らに共通するのは、辛い時期を生き延びて大人になったことです。それを、後悔している人は一人もいません。青春本棚にない時は、移動図書館用にもう一冊あるので、予約してみてください。

『偉大なるチキン野郎』 （リュウジ／著・扶桑社）



分類番号
596.33/リ/
中央図書館

今回紹介するのは、大人気料理研究家のリュウジによる鶏肉レシピ本。「youtubeで見ればよくね？」と思うかもしれませんが、この本をテキストにめくるほうが面白いものが見つかります。このレシピ本の特徴は、「旨い、簡単、レシピたくさん」です。小難しいスパイスや調理器具は使わないので、これを機に料理をはじめてみるのはいかが？（料理が苦手な人はうちのの人に作ってもらおう）ちなみに、私のおすすめは、「タンドリーチキン」と「シュクメルリ」です。
人気本なので、今すぐ予約を！！

『薬屋のひとりごと 猫猫の調査書』 （日向夏／著・イマジカインフォス）



分類番号
YA 596/ヒ/
北条図書館

大人気作『薬屋のひとりごと』の公式レシピ本ができました！この本には、これまでの物語に登場した様々な料理が、実在の料理として掲載されています。レシピは全部で23品。例えば、「猫猫の「媚薬」チョコレート」や、「見送りの青薔薇タルト」「狐の里の油菜（あげぱん）」など、どれも美味しそうなものばかり。さらには本書だけの日向先生書き下ろしSSも収録されています。目で味わう＋読む＋料理を作るという3つの楽しさが詰め込まれたこの本、満腹にはご注意ください。

『暗夜に君と星をたどる』 （木江恭／著・双葉社）



分類番号
YF/キ/
三津浜図書館

中高一貫の女子高に通う七星は、事故で母を亡くした。生前母は神秘的なおとぎ話を書き遺していた。七星は、クラスメイトの由瑠と一緒にその物語を読み解くことになるのだが……。母親の過去と死の真相を巡るミステリー小説です！おとぎ話に散りばめられた伏線を回収するワクワク感や、七星と由瑠の友情が育まれていくシーンが魅力です。何より、推理のレベルがかなり高いため、ミステリー好きには必見です！おとぎ話は何度も読み返して、謎を解くヒントを探してみてください。

『部屋には葦が生えている』 （新馬場新／著・双葉社）



分類番号
YA F/シ/ア/
中央図書館

「きっと、この町の外だって、部屋だらけだ。でもな、俺たちは行くんだ。その部屋を全部ぶっ壊して、広い広い世界に行くんだ」—1998年の夏、ぼくが預けられた海沿いの町で出会った友達「がっちゃん」と「てっち」。そして松葉杖の謎の少年、ナツ。ナツの周辺は謎に満ちていて、さらには暗号まで登場して…。ひと夏の風景、少年達の秘密、そして最後に待っている「ある言葉」。キミもこの暗号に挑戦してみないか？暗号が解けなくても大丈夫！物語の面白さは変わらない。

『お悩み相談そんなこともアラナ』 （ヨシタケシンスケ／著・白泉社）



分類番号
159/ヨ/
北条図書館

絵本作家ヨシタケシンスケさんの一作です。※これは絵本ではないです。「うまくいくはずだ」という前提をまず疑いましょう。そんなハツとさせられる一言から始まります。自称元気がない歴50年のヨシタケさん独自の視点で気持ちとの向き合い方をかわいいうイラストとともに紹介しています。うまくいかないことがあっても、「ま、そんなこともアラナ」と少し肩の力を抜いてくれる1冊です。